

Contents

- 農事組合法人 彩香（八女市）～ GAP認証によるリスク管理と省力化～
- 見つけて！農産物の環境負荷低減の見える化
- 有機栽培（BLOF）の取組事例in福岡を作成しました！

農事組合法人 彩香（八女市）～ GAP認証によるリスク管理と省力化～

福岡県内第1位の茶園面積と生産量を誇る八女市にある同社は、持続可能な農業のために生産者が取り組むことをまとめた基準であるGAP*に取り組み、国際水準のASIAGAP認証を取得しています。同社にGAP認証取得の経緯や効果等を伺いました！

*農林水産省HP「農業生産工程管理（GAP）に関する情報」：<https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/gap/>

— GAP認証取得の経緯は？

取引先からGAP認証取得を要請されたことから、同業者の助言やJAふくおか八女のGAP指導員の指導等を受け、1年程度でJGAP認証を取得しました。その後、**欧米への茶の輸出を目指す取引先からの要請で、ASIAGAP認証に切り替え**ました。すでに生産工程管理や資料作成等に関する従業員の理解が進んでいたことから、ASIAGAP認証への切り替えはスムーズに行うことができました。



茶園の様子。
煎茶及び碾茶（抹茶の原材料）となる茶葉を栽培。

散茶機の様子。
蒸葉に下部から風を送り吹上げ、茶葉が重ならない様に均一に火炉のネットへ送る工程



～お話を伺いました！～



「安全でそして安心な農産物をお届けしたい」
この想いで日々努めております。
日本の食の安全に少しでも貢献できるように頑張っております。

理事 秋山 優 氏

- ◆ 設立：平成11年1月
- ◆ 主な作付品目：茶（24ha）、レタス
- ◆ 従業員：20名（外国人技能実習生5名）
- ◆ 調製後の荒茶は、JAふくおか八女の八女茶加工センターで製茶後、茶商を通じて飲料メーカー等に販売。

彩香HP：<http://yamesaika.com/index.htm>

— GAP認証と栽培管理アプリの効果は？

GAP認証は、**作業情報の共有によるリスク管理や取引先の信用を得ることに繋が**っていると考えています。

栽培管理アプリを2年前に導入してからは、現場でデータ入力が可能となり、**職員間の作業情報が瞬時に共有**されるようになりました。また、GAP認証に必要な作業日誌等の資料が自動作成されるので**事務作業の省力化**にも繋がっています。

意見交換、ありがとうございました！

記事作成担当：九州農政局福岡県拠点地方参事官室 石原、重永

見つけて！農産物の環境負荷低減の見える化

農林水産省では「みどりの食料システム戦略」に基づき、持続可能な食料システムを構築するため、食料システム全体での環境負荷低減の取組や国民理解の醸成に向けて、環境負荷低減の取組の「見える化」を推進しています。ガイドラインに基づき、「地球温暖化の防止」や「生物多様性の保全」の取組を分かりやすく等級ラベルで表示することで、生産者の環境負荷低減の努力が消費者に伝わり、農産物を選択できる環境を整えていきます。

温室効果ガス削減への貢献

栽培情報を用い、生産時の温室効果ガス排出量を試算し、地域の慣行栽培と比較した削減貢献率を算定。

$$100\% - \frac{\text{対象生産者の栽培方法での排出量(品目別)}}{\text{地域又は県の標準的栽培での排出量(品目別)}} = \text{削減貢献率(\%)}$$

排出(農業、肥料、燃料等)
- 吸収(バイオ炭等)

★ : 削減貢献率5%以上
★★ : 削減貢献率10%以上
★★★ : 削減貢献率20%以上



※上記の商標は商標出願中です

対象品目：23品目 米、トマト、キュウリ、ミニトマト、ナス、ほうれん草、白ネギ、玉ねぎ、白菜、ばれいしょ、かんしょ、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、リンゴ、みかん、ぶどう、日本なし、もも、いちご、茶

生物多様性保全への配慮

※米に限る

<取組一覧>

化学農薬・化学肥料の不使用	2点
化学農薬・化学肥料の低減(5割以上10割未満)	1点
冬期湛水	1点
中干し延長または中止	1点
江の設置等	1点
魚類の保護	1点
畦畔管理	1点

★ : 取組の得点1点
★★ : 取組の得点2点
★★★ : 取組の得点3点以上

※ 農林水産省HPより抜粋

「見える化」に取り組みたい皆様へ～見える化の実施方法～

- ステップ0：分からないことがあったらガイドラインを参照。
- ステップ1：利用者登録して、農産物の温室効果ガス簡易算定シートを入手。
- ステップ2：栽培データ・情報を算定シートに入力。
- ステップ3：入力した算定シートを農林水産省へ報告。農林水産省から登録番号付与。
- ステップ4：対象の農産物や商品に等級ラベル表示。

詳しくはこちらをご覧ください！

→ https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/mieruka/mieruka.html#mieruka_join

有機栽培（BLOF）の取組事例in福岡を作成しました！

民間の農業ビジネススクール「アグリガーデンスクール&アカデミー」で学んだ、科学的理論と作物の観察、現場で収集したデータに基づく、高品質・多収穫を可能とする有機栽培（BLOF）を実践する方々を紹介する事例集を作成しました。有機栽培（BLOF）の効果をはじめ、有機農業での就農希望者、就農相談や有機農業の推進に関わる方々が知りたい情報が満載です。

詳しくはこちらをご覧ください！

→ <https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html#oshirase>



【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261（代表）
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

